

# (仮称)食育・花育センター整備の概要について

## 資料4

農村・都市交流施設整備課

### 1 センターの役割

農業の基盤である水と土に恵まれた鳥屋野潟において、全国初の「食と花を一体的に学ぶ」ことができる場を提供することで、新潟の美味しさ、美しさ、豊かさを発掘する目を育て、心と身体の健康づくりを市民運動へと展開する拠点施設。

### 2 コンセプト

#### 市民協働

市民力・地域力を活用した手作り感のある運営  
意欲・活力あふれる人材の発掘と交流の拠点

- 企画や運営への参加・参画

#### 体験

見るだけ・聴くだけでなく、「食と花」を味わう・触れることを重視

- アトリウムや圃場、調理室を利用した様々なイベントや講座
- 楽しみながら学べる展示

#### 子ども

子どもとその保護者を意識したイベント、講座、展示

- 冬場でも楽しめる活動の場
- 親子連れが参加しやすいイベントや講座
- 学校や保育園が積極的に活用できるプログラム

### 3 機能と主な事業

機能	主な事業
活動・交流 講座・研修室 ボランティア室 食の広場・花の広場 多目的ラウンジ など	家庭や学校、地域で食育・花育の活動がさらに活発になり、交流が深まるよう、様々な面でサポート(フォローアップ)していく。また、この場所で食と花の活動が展開されることで、世代や分野の垣根を超えた新たな人材交流の機会を創り出す。 ○ 家庭や地域での活動の応援(支援) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食生活や園芸の相談</li> <li>・ 学校や地域に食や花に長けている人材や団体を紹介や派遣し、活動をサポート</li> <li>・ 作品の展示会や活動の発表などの機会を提供</li> <li>・ 食と花の活動に参加、参画する市民の発掘・育成</li> </ul> ○ 交流とくつろぎの場の提供
体験 食の体験ゾーン 調理室 講座・研修室 育成温室 屋外圃場 など	多くの人に新潟の美味しさ・美しさ・豊かさを体感してもらうことで、食と花のもつ多様な機能や郷土の食・花の文化・歴史を学び、心身の健康づくりへとつなげていく。 ○ 食と花に関する体験イベント・講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校(園)外授業や郷土料理、米粉料理、子ども・男性向け料理などの教室</li> <li>・ 食生活改善講座、アグリクラフト講座、アロマテラピー講座、ガーデニング講座、フラワーアレンジメント講座 等</li> <li>・ 花の音楽会、花絵や花壇づくり 等</li> </ul> ○ 体験展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事バランスチェック、調理器具を使った模擬調理 等</li> </ul>
情報の受発信 アトリウム 食の体験ゾーン 情報展示コーナー 図書・相談コーナー など	市民のくらしや活動に役立ち、さらに豊かで充実したものにできるような様々な情報をとりそろえ、新潟の食と花の魅力を発信するとともに、市民からの情報提供の場とする。 ○ 食育・花育関連情報の受発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食と花に関する書籍や情報紙、映像の閲覧</li> </ul> ○ 情報の展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ にいがた流食生活実践レシピや郷土料理、学校給食メニュー、地産地消の事例、市内直売所の紹介</li> <li>・ 四季折々の花や植物の展示</li> </ul> ○ 地域で活躍する人材や団体の活動の紹介

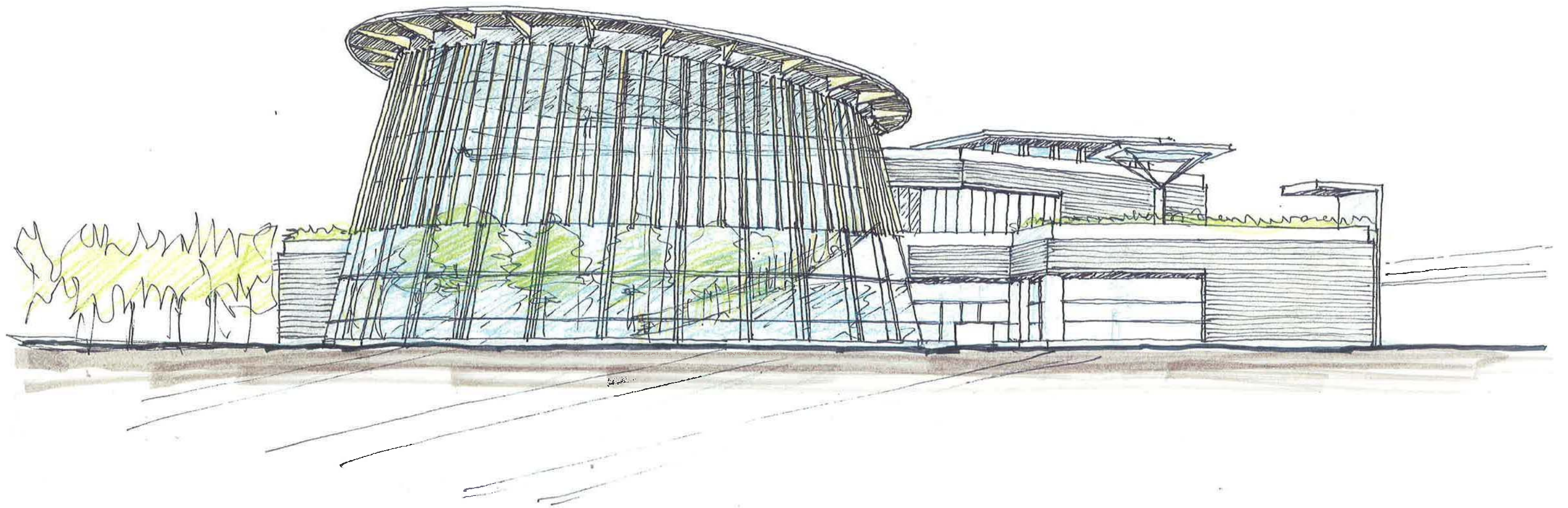
### 4 諸室概要

施設本体 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積約2,300㎡

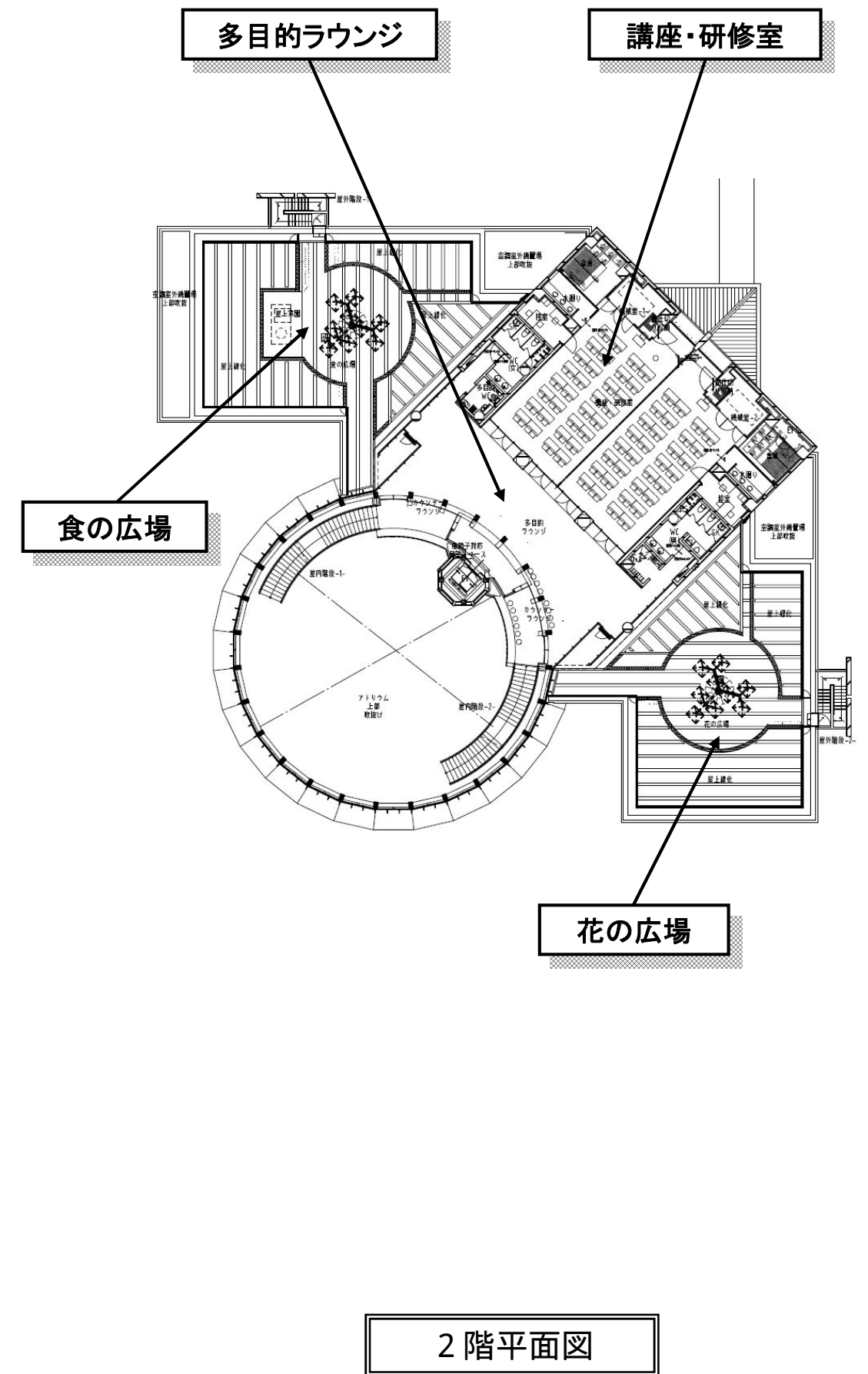
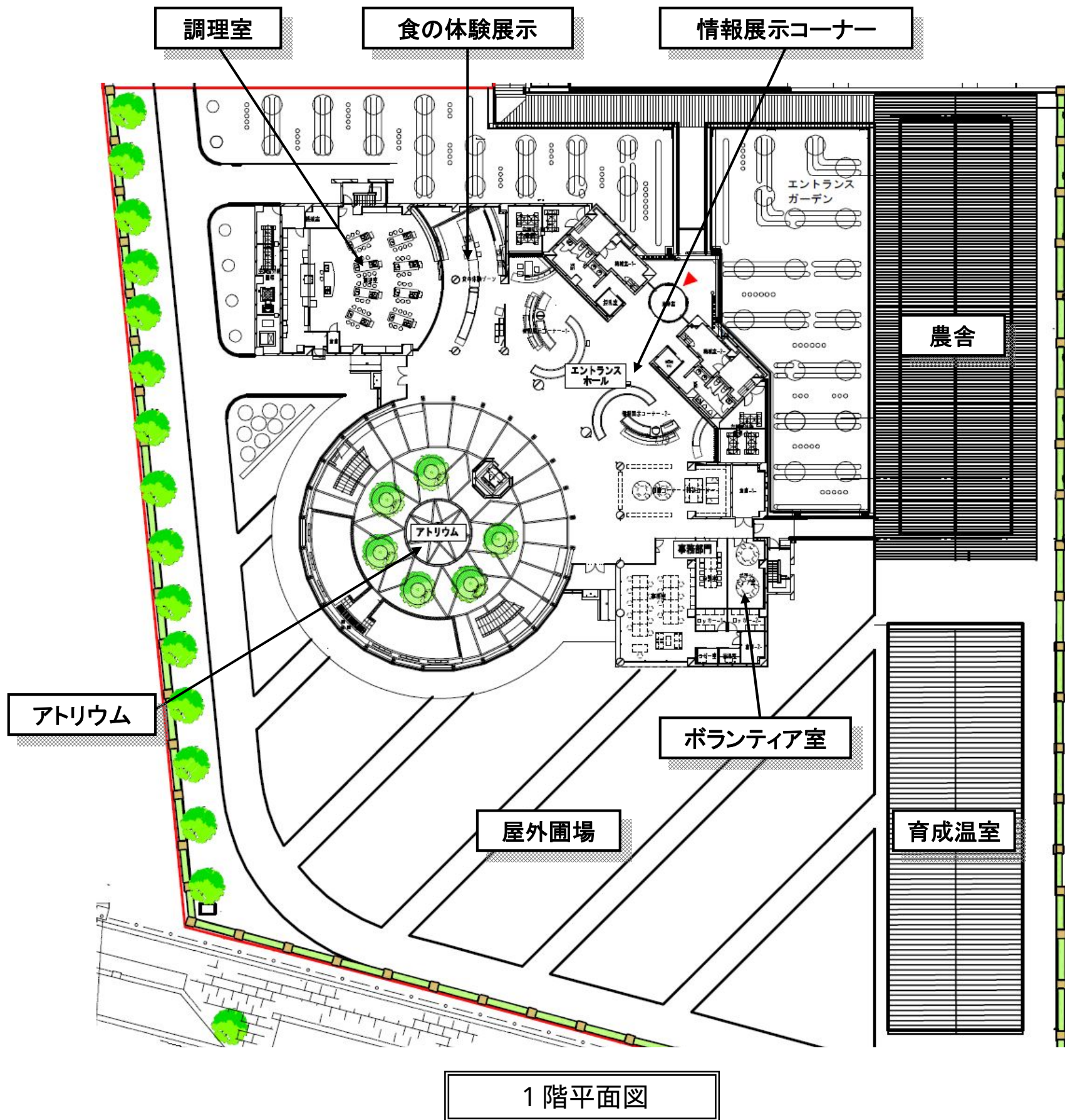
場所	諸室名	概要
1階	アトリウム 590㎡	・四季の花壇 ・高木植栽
	食の体験ゾーン 300㎡	・食育体験展示 100㎡ ・調理室 200㎡ (40人対応、調理台8台)
	エントランスホール 500㎡	・情報展示コーナー 150㎡ ・相談・図書コーナー 50㎡
	事務エリア 250㎡	・ボランティア室 30㎡ ・会議室 20㎡ ・事務室 80㎡
2階	講座・研修室 200㎡	120人対応(2分割可)
	多目的ラウンジ 200㎡	休憩・食事スペース、アトリウムの観覧席
屋外	食の広場・花の広場 470㎡(屋上部分)	季節の草花・園芸作物花壇 (休憩・食事スペースとしても利用可)
	付帯施設	・農舎 500㎡ ・育成温室 480㎡
	屋外圃場 2,000㎡	花木園、果樹園、樹木園、バラ園、ハーブ園

※環境に配慮し、太陽光パネルやアースチューブを設置  
(太陽光や地中熱を活用し、エネルギーを省力化)

## 5 イメージスケッチ



# 6 (仮称)食育・花育センター平面図



【参考資料】 新潟市内及び政令市の主な施設の運営状況

	施設名	開館時間		休館日		入館又は見学		利用(貸し館)			
		通常	その他	定休日	年末年始	有料	無料	なし	有料	無料	
新潟市内	見学・体験中心の施設	園芸センター	9:00～16:30		毎週月曜日	12/29～1/3		○	○		
		天寿園	(庭園) 9:00～17:00 (広間等) 9:00～21:00	(庭園) 7月8月 9:00～21:00	第2・4月曜日	12/29～1/3		○		○	
		花とみどりのシンボルゾーン	9:00～17:30	多目的ホール, 総合交流拠点施設 9:00～21:30	無し	1月1日		○		○	
		ビュー福島潟	9:00～17:00	展望ホール 17:00～23:00	毎週月曜日	12/28～1/4	○			○	
		県立植物園	(展示) 9:30～16:30 (研修室) 9:00～17:00		毎週月曜日	12/28～1/3	○			○	
		みなとぴあ	(本館) 9:00～18:00 (第四) 9:00～21:00 (屋外) 24時間	(本館) 下半期 9:00～17:00	毎週月曜日	12/28～1/3	○	○		○	
		こども創作活動館	9:00～18:00		毎週月曜日	12/29～1/3		○			○
	利用中心の施設	新潟テルサ	9:00～22:00		第2・4月曜日	12/29～1/3		○		○	
		産業振興センター	9:00～21:00		無し	12/29～1/3		○		○	
		生涯学習センター	9:00～21:30	(土休日) 9:00～17:00	第4月曜日	12/29～1/3		○		○	
		黒崎市民会館	9:00～21:30	(土休日) 9:00～17:00	第2月曜日	12/29～1/3		○		○	
		公民館(一般例)	9:00～21:30	(土休日) 9:00～17:00	毎週月曜日・祝日など	12/29～1/3		○		○	○
コミュニティーセンター	9:00～21:00		毎週月曜日・祝日	12/29～1/3		○		○			
政令市	花にまつわる施設	札幌市農業体験交流施設	5月～10月 9:00～18:00	11月～4月 9:00～17:00	5月～10月 無休 11月～4月 毎週月曜日	12/29～1/3		○		○	
		仙台市農業園芸センター	9:00～16:45		毎週月曜日	12/29～1/3	○		○		
		さいたま市園芸植物園	9:00～16:00		毎週月曜日	12/29～1/3		○	○		
		千葉市ふるさと農園	9:00～21:00	屋外圃場 9:00～17:00	毎週月曜日	12/29～1/3		○		○	
		横浜市こども植物園	9:00～16:30		第3月曜日	12/29～1/3		○	○		
		川崎市緑化センター	3月～10月 9:00～16:30	11月～2月 9:00～16:00	毎週月曜日	12/29～1/3		○	○		
		はままつフラワーパーク	5月～9月 9:00～17:00	10月～4月 9:00～16:30	無し	無し	○		○		
		名古屋市農業センター	9:00～16:30		毎週月曜日	12/29～1/3		○	○		
		神戸市森林植物園	9:00～17:00		毎週水曜日	12/29～1/3	○		○		
		広島市花みどり公園	9:00～16:30		毎週火曜日	12/29～1/3		○	○		

※1 新潟市内の施設は設置条例の情報を掲載  
 ※2 政令市の施設は、ホームページからの情報を掲載。